

<トピックス> 10月は複数の企業から食品の寄贈があり、寄贈食品量の累計が昨年比100.9%まで回復しました。しかしお米不足は相変わらずです。背景には世間のお米不足と高騰に加え、食品希望団体の登録増加もあります。フードバンクでは寄付金で毎月お米を4トン購入していますが、それでも各団体には、要望の8割程度しかお米をお渡しできていません。一方フードドライブ(個人寄贈)ですが、食品の量は昨年比6~7割の状況が続く中で、お米については昨年とほぼ同量をいただいています。多くの団体でお米1合運動・プロジェクトに取り組まれた結果だと思います。本当にありがとうございます。お米の寄贈量と登録団体の推移は、下の表をご覧ください。

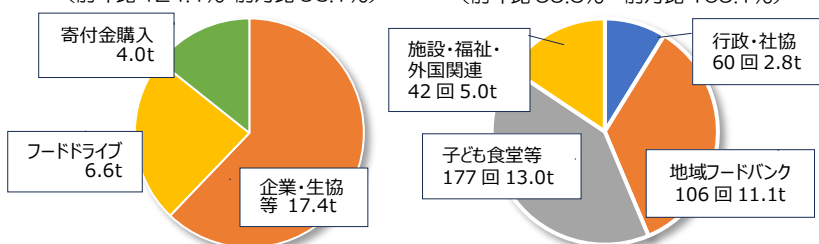
<10月の数字>

寄贈食品計 28.0トン

(前年比 124.4% 前月比 96.1%)

提供食品計 385回 31.9トン

(前年比 99.6% 前月比 109.1%)



ボランティア参加: のべ93人 **学習・体験会参加: 5団体 122人**

<今年度累計>

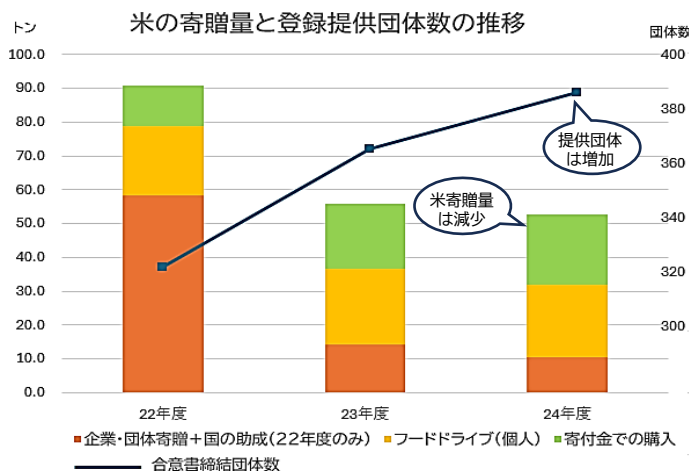
寄贈食品計 191.9トン (前年比 100.9%)

提供食品計 197.2トン (前年比 101.7%)

<お米の状況>

棒グラフはお米寄贈量の比較(各年10月累計)

折れ線グラフは登録提供団体数(22・23年度は期末、24年度は10月末累計)



DATA

フードライブ回収拠点 355か所

賛助会員・寄付状況

団体会員 241団体 798万円

個人会員 326人 196.9万円

合意書締結団体

寄贈締結 306団体

提供締結 387団体

行政・社協 63団体

市民団体 324団体

2024年度寄付額 10,167,685円

開設からの累計寄付額 99,051,515円

【新理事紹介】

生活協同組合ユーコープ

執行役員・かながわ県本部長 河澄 一志さん

お世話になっております。今年度、理事に就任致しました、生活協同組合ユーコープの河澄一志と申します。

私の父は、大工の棟梁で、生前は小さいながらも工務店を営んでおりました。私がまだ小さかった頃、我が家は決して広いとは言えない借家住まいで、そこにお弟子さんも住み込んでいたため、朝も夜の食卓も、それはそれは賑やかなものでした。お弟子さん達の広い背中の隙間から、大皿に盛られたおかずに必死になって手を伸ばしていたのが、私の食卓の原風景です。若いお弟子さんが、おかずに手が届かない私の茶碗に、争奪戦になっていた唐揚げを、ひょいと取り分けてくれたり、嫌いだっただいもんを、好き嫌いはダメと言ってたくさん乗せてきたりしたのですが、食卓はいつも温かく、笑顔だった覚えがあります。

「食卓を囲む時は、みんな笑顔であって欲しい。」この願いは、生活協同組合に就職した動機のひとつでもあり、今も持ち続けているものです。フードバンクかながわの理事として、1件でも多くの食卓に、笑顔をお届けしていけるよう、取り組んでまいります。



新しいブランドメッセージ「えがお つながる ユーコープ」のポスターです

10月の寄贈団体

○事業者寄贈 11団体

(敬称略)

コカ・コーラボトラーズジャパン、マルハニチロ、戸田フーズ、山崎製パン、ミツバシ、そうてつローゼン、相鉄、カルビー、セブン&アイ・フードシステム、パルシステム神奈川、ユーコープ

○防災備蓄品 6団体

相模原市、横須賀市、神奈川県市町村振興協会、アンリツ労働組合、横浜商科大学、みなとみらい二十一熱供給

○フードドライブ 36団体

イトーヨーカドー、無印良品、そうてつローゼン、連合神奈川チャリティ交流会、全国農団労、日鉄保険サービス、JA さがみ、イオン、葉山町、ユーコープ湘南2エリア会、神奈川県庁、三浦半島地域連合・労協、高島屋、アンリツ労働組、中央労金横浜支店、スズキ自販湘南、JA 神奈川県中央会、クイーンズ伊勢丹、JSA 中核会横浜中央支部、明治安田生命相互会社、JA 横浜、栄区役所、横浜市立三保小学校、大塚商会、神奈川県農業情報センター、神奈川トヨタ自動車、生協大会、クラダシタマブーザ店、NTT 労組退職者の会神奈川県協議会、金泉寺、生活クラブユーコープ、生活クラブ生協ほか

10月の提供先

○行政・社協・委託

13団体

(敬称略)

横浜市・区社協、相模原市、海老名市、平塚市社協、綾瀬市社協、横須賀市、川崎市、茅ヶ崎市、厚木市、二宮町社協、藤沢市社協、葉山町、小田原市

○地域のフードバンク

48団体

FB 山梨、くらーばーマーケット、日本ショーフアー協会、FB ふじさわ、お福分けの会、川崎医療生協、ユナイテッドかながわ、セカンドリーグ神奈川、食・支援ネット、さくらの森・親子サポートネット、報徳食品支援センター、おもいやりネットワーク(左近山) ピーバーリンク、神奈川フードバンク・プラス、チームやどろき、フードバンクかまくらほか

○こども食堂・居場所・教育関係

109団体

ひまわり、アフリカヘリテージコミュニティ、キッズカフェ杉田、ぱくぱく食堂、よこすかなかながや、宮ノマエストロ、ハレルヤ子ども食堂、横浜まちづくりエイト、金沢こども食堂すくすく、ふれあい友の会、幸町こども食堂「おいしいね」の会、満福うえのまち食堂、こどもレストラン大津、こども食堂ハッピー、かえでこども食堂、ドリームセンターこどもカフェ、川崎区中央第二地区社協、おだわら児童館連合、SISA、みんなの食卓 kitchen あんぶら、あさみぞふれあい夢広場、医療生協かながわ曜曜、HAYAMA 居場所プロジェクト、パノラマ、にのみやこども食堂便ほか

○福祉・病院・外国関係

24団体

スマイルネットありがとう、カー、ブラジル Solidario、国際交流支援 B.P、児童家庭支援センターかわわ、ヌエストロ サーラ コモドル、横浜市福祉事業経営者会、たすけあいゆい、スマイルオブキッズほか

お米不足と価格高騰により、皆様のご家庭でも、ストックしていた麺類やパックごはんを食べる機会が増えたことでしょう。結果的に、家庭に眠る食品が減り、食品ロス削減につながったのではないのでしょうか。これと並行して 8 月からフードドライブ品の量がぐっと減り、今月の倉庫は食品棚がガラガラの 1 か月間でした。しかし一方で、多くの企業・団体様から応援のお声とともに、お米や食品をお寄せいただき、また仕分けのお手伝いもいただきました。



フードバンクかながわ
Facebook

フードドライブ品寄贈



中央労働
金庫 様



株式会社
スズキ自販湘南 様



連合神奈川 チャリティ交流会



三浦地域連合・労福協 様



ユーコブ
湘南 2 エリア会 様



仕分けの支援も
していただきました

JSA 中核会横浜中央支部 様
(損保ジャパン保険代理店グループ)



葉山町 様



明治安田生命保険相互会社 様

災害備蓄品の寄贈



みなとみらい 21 熱供給株式会社 様



戸田フーズ株式会社 様



株式会社セブン&アイ・フードシステムズ 様



コカ・コーラボトラーズ
ジャパン株式会社 様



カルビー株式会社 様



アンリツ労働組合 様



メーカー寄贈品
の一部です

学習・ボランティア体験会

仕分けを支援してくださったグループの皆さん



生活クラブ横浜南共済委員会 様



みなみ分かち合いの会 様



連合東京中南ブロック 様



世田谷区烏山地区民生委員・
児童委員協議会 様

